

1. 《法人ヴィジョン》
  - ①経営の強化
  - ②サービスの質の向上
  - ③教育システムの充実
  
2. 《基本方針》
  - ①子どもを第一に考え、保護者に寄り添い、共に育てる。
  - ②職員一人一人が自己研鑽を行い、資質向上に努める。
  
3. 《中長期目標》
  - ①選ばれる保育園になる。  
→いい保育を行い、知っていただく努力をする。
  - ②保育理念を共有し安定した保育を行う。  
→保育理念について研修を行い、全職員で共通理解する。
  - ③研修の充実を図る。  
→園内外の研修を積極的に受講し、他の職員に伝達を行い共通理解する。
  - ④求人活動を積極的に行う。  
→人材確保の為、多角的に求人を行う。
  
4. 《平成26年度目標》
  - ①特色・サービスの視覚化を図る。  
→ホームページの「だいじっこだより」の更新を、行事などの度に行った。
  - ②保育理念をよく理解し、丁寧に保育を行う。  
→職員会議、伝達会議を深め、パート職員まで全職員が丁寧な保育を行うようにした。
  - ③職場内、職場外研修を行い、全職員で共通理解をする。  
→研修報告を行い、共通理解し保育園全体で取り組むことができた。
  - ④分園開園に向けて、求人活動を多角的に行う。  
→養成校へ求人票を持参し、保育園の理解を深めた。  
私保連主催の就職フェアに参加し、積極的に学生にアプローチを行った。  
職業安定所への求人パート保育士を確保した。
  - ⑤新制度の理解を深め、認定こども園への移行を進めた。  
→情報収集に努め、知り得た情報など、保護者にもわかりやすいよう「園だより」でお知らせした。
  
5. 《職員研修》
  - ・職員の資質向上のため、職員会議毎に研修・伝達講習を行った。
  - ・延長会議を設けて2年目になり、内容が深まった。
  - ・11月23日、3園合同で、午前中は園長による「保育理念などの研修」、午後は、キッズいわきによる「積み木研修」を行った。

6. 《広報》

- ・保護者に、職員紹介ニュースを発行し職員との交流を深めた。
- ・本園ホームページの更新を行った。
- ・園庭開放のポスターを病院などに掲示していただいた。
- ・地域の施設・学校・関係者に「園だより」などを配布した。
- ・湊川神社への避難訓練時、地域の方に知っていただくよう、腕章を付けて行った。

7. 《育児支援》

お誕生日会・園庭開放・子育て応援事業時に育児相談や健康相談を行った。

8. 《災害・防犯避難訓練》

- ・毎月1回 避難訓練を行った。
- ・毎月1回 防犯避難訓練を行った。
- ・1月23日 警察による交通安全防犯訓練を行った。
- ・10月5日、3月4日 津波防災訓練を行い、湊川神社まで避難した。

9. 《健康診断・衛生》

内 容	実地日 (回数)	業者等
健康診断	4月・11月	浪方医院 (職員4月のみ)
眼科健診	6月・2月	向井・曾谷眼科医院
歯科健診	6月・2月	郷田歯科医院
耳鼻科健診	6月・2月	野村耳鼻科医院
ぎょう虫検査	6月	兵庫県予防医学協会
尿検査	6月	兵庫県予防医学協会
調理室の消毒	毎月 (1回以上)	サニックス株式会社

10. 《行事内容》

月	行事名
4月	入園式 交番訪問
5月	遠足 クラス懇談会 こいのぼり集会
6月	お楽しみ会 兵庫保育園と5歳児交流
7月	七夕祭り プール遊び開始
8月	プール参観 地蔵盆
10月	運動会 お泊り保育 遠足 中央区5歳児交流
11月	作品展 兵庫保育園交流 お楽しみ会 保育参観ウィーク
12月	音楽会 クリスマス会 おもちつき
1月	お楽しみ会 よいこの集い 六甲山スキー遠足 兵庫県警年頭式参加 交通安全教室
2月	豆まき
3月	生活発表会 お別れ遠足 お別れ会 卒園式 5歳児布引ハーブ園

11. 《会議》

- ・月1回、職員会議・伝達会議・園長会議を行った。
- ・月1回、リーダー会議を行った。

・5月、3月 運営会議を行った。

1 2. <<平成26年度在籍児一覧表>>

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計	充足率
4月	8	27	29	30	28	33	155	118%
5月	9	27	29	30	28	33	156	120%
6月	9	27	29	30	28	33	156	120%
7月	9	27	29	30	28	33	156	120%
8月	9	27	29	30	28	33	156	120%
9月	9	27	29	30	28	33	156	119%
10月	9	27	29	30	28	33	156	119%
11月	9	27	29	30	28	33	156	120%
12月	9	27	29	30	28	33	156	120%
1月	9	27	29	30	28	32	155	119%
2月	9	27	29	30	28	33	156	120%
3月	9	27	29	30	28	33	156	120%
合計	107	324	348	360	336	395	1870	119%

1 3. <<リスクマネジメント報告>>

※医師の診察を受けた怪我を事故と定義する。

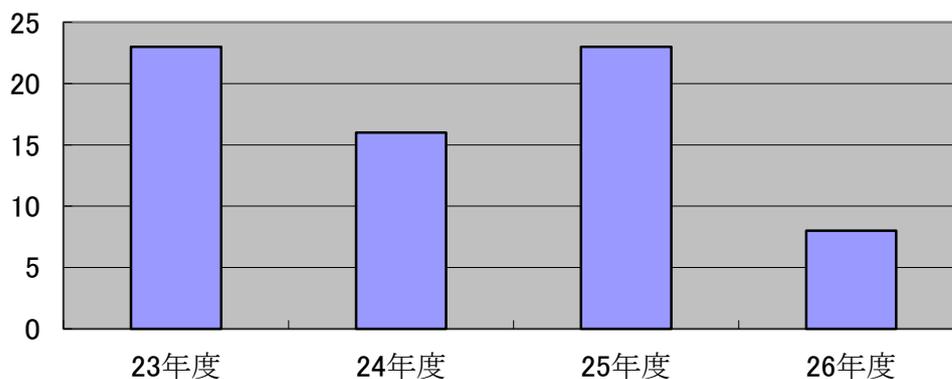
		平成26年				平成25年度			
報告 件数	合計件数	事故	ドキドキ	処置	報告 件数	合計件数	事故	ドキドキ	処置
	853件	8件	659件	186件		650件	23件	393件	234件

24年度 709件 (事故16件、ドキドキ477件)

23年度 812件 (事故23件、ドキドキ586件)

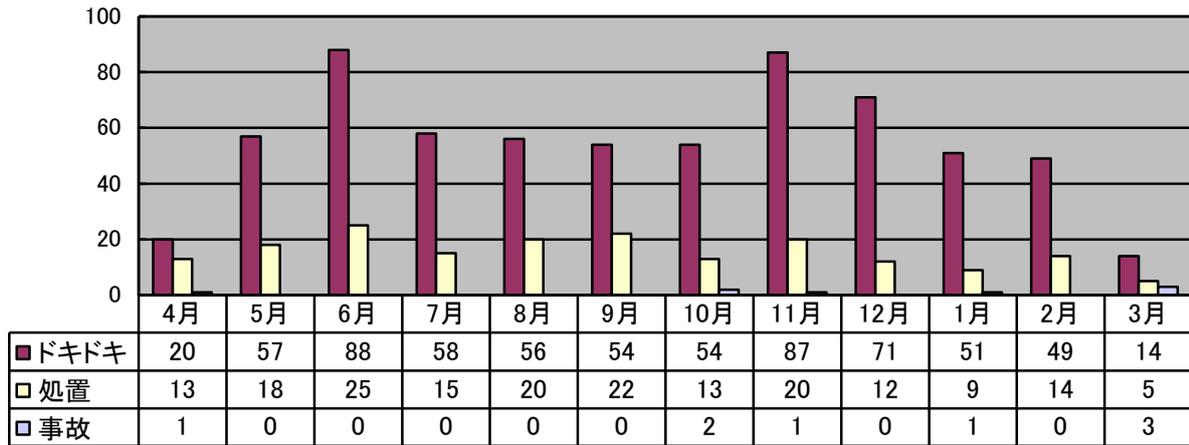
\*平成25年度に比べ、ドキドキの件数が増えたことが、事故防止に繋がったと考えられる。

年度別事故件数



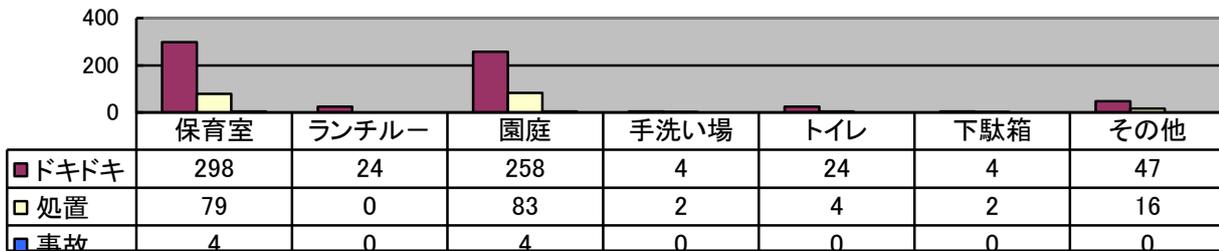
①月別発生件数

→6月の梅雨の時期と運動会後、活動が活発になる時期が多い。



②場所別発生件数

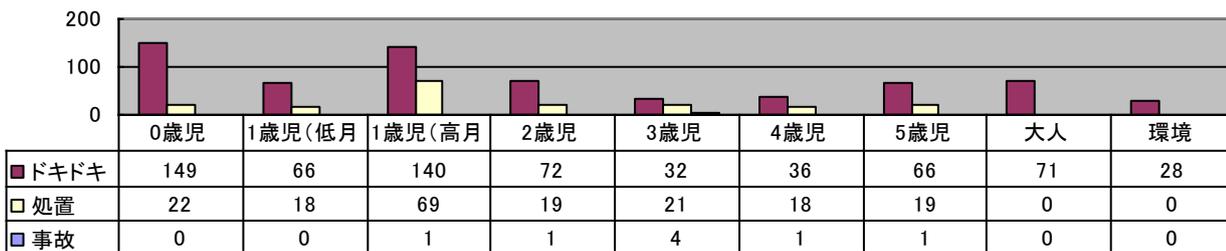
→子どもが長い時間過ごす場所が目立っている。



③クラス別発生件数

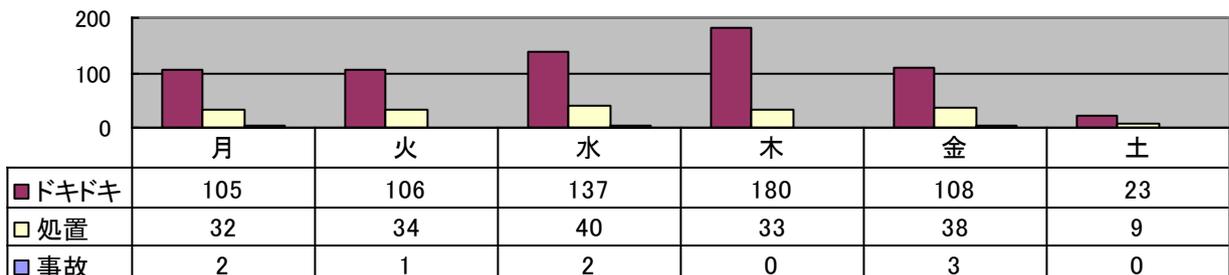
→乳児は噛み付きが多い

幼児は遊びの中からの怪我、友達との関わりによるものが多い。



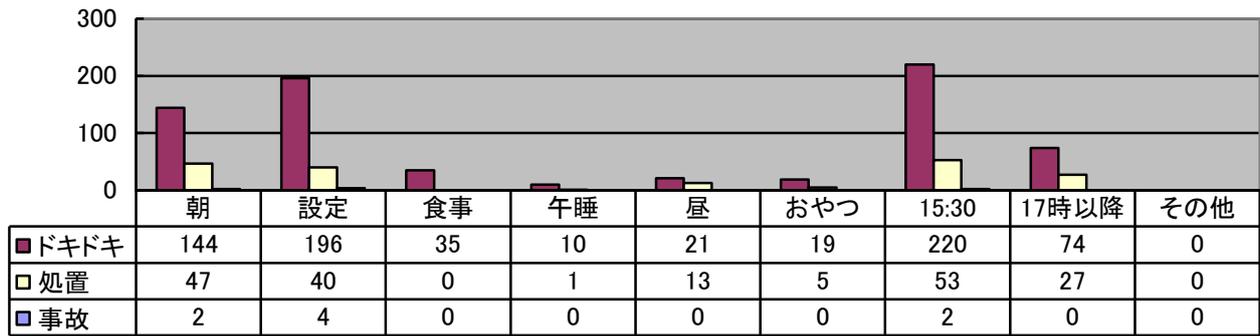
④曜日別発生件数

→木曜日に多いのは、週の中頃で疲れがたまっていて、注意力が低下していると考えられる。



⑤時間帯別発生件数

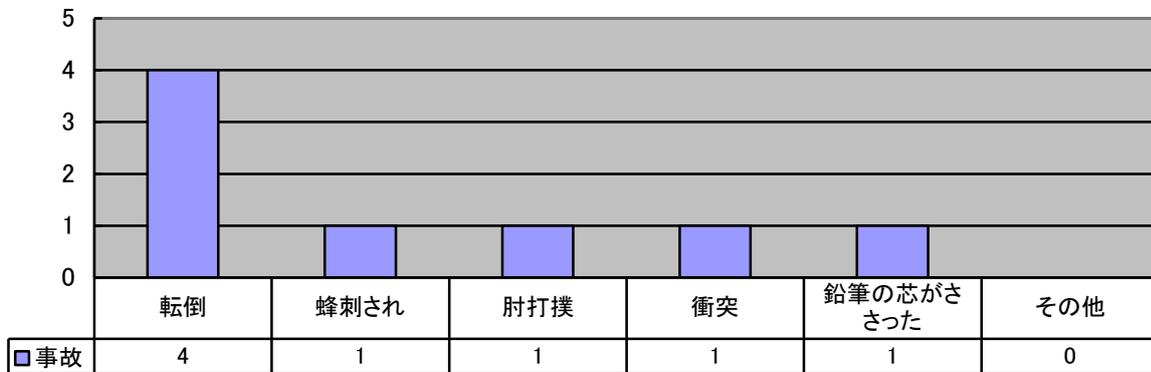
→子どもの活動が活発な設定や15:30以降の時間帯に危険な行動が多い。



⑥事故発生内容

→大きな事故はなく、念のために受診したケースばかりだった。

子ども同士の関わりでの転倒が多かった。



⑦処置内容

→転倒、噛みつきにより、アイスノン冷却や水道水冷却が多い。

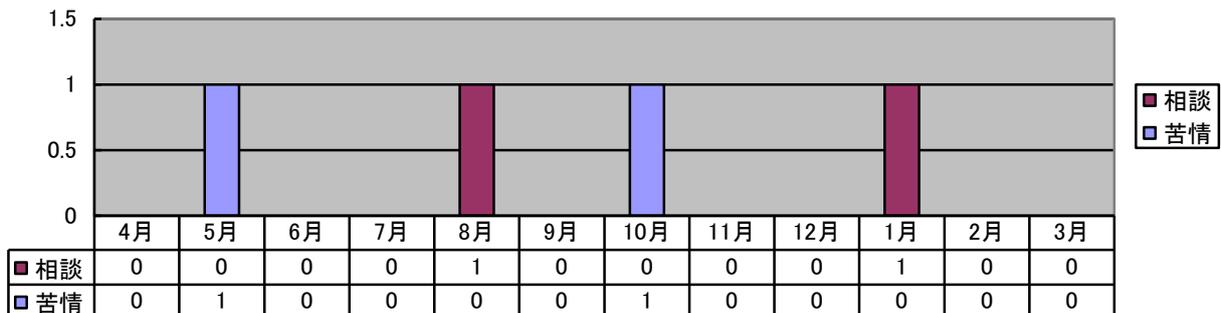
⑧まとめ

乳児の噛みつき、設定保育の時間帯、保育室など同じケースのドキドキが多く出ている。昨年度に比べて、ドキドキ件数が増えたのが、実際の事故防止に繋がっていると実感した。引き続き全職員でドキドキを出し合って、意識を高め、事故防止に努めたい。

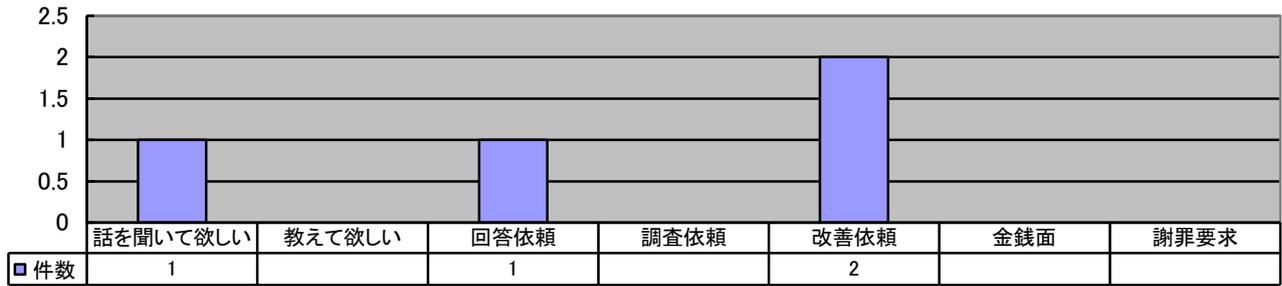
1.4.《苦情・相談結果報告》

苦情の定義→施設長が直接対応した件を苦情とする。

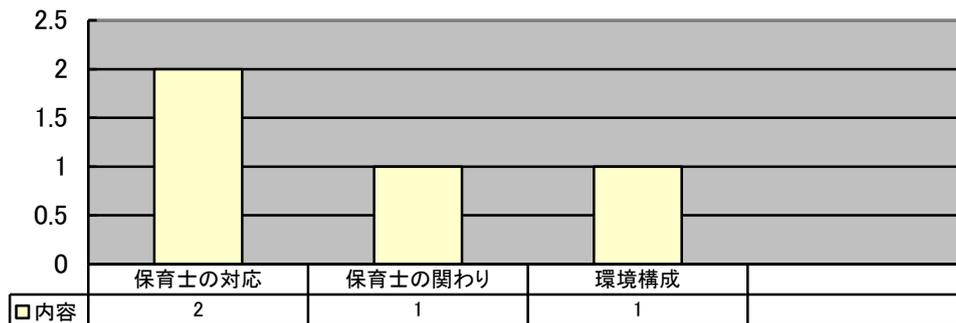
○報告件数・・・ 4件 (内苦情2件)



### 要望分類



### 主な内容



#### ○まとめ

苦情は園長が対応した場合と定義している。

保育士のちょっとした配慮不足や伝達不足などが、保護者を不安にさせてしまったと考えられる。細かいことにも、もっと配慮できるようスキルアップを図りたい。

#### 15. <総括>

分園開園に向けて、人材確保が課題であったが、多角的に求人活動を行った結果、確保できたことが嬉しく思う。

昨年度にも増して、保護者の就労状況がハードになっている。父親の病気や転職などにより、特に母親に負担がかかっている家庭も見受ける。

それらに伴って、0歳児1歳児の保育時間が長くなっている。

大阪勤務も増えてきているので、長時間保育（延長保育）は重要だと考えている。

安心して過ごせるよう、今まで以上に優しく丁寧に保育していきたい。

また、保護者支援も重要課題である。育児の主体が保育園になってしまっているような現状で、子育てを保護者主体にできるよう、情報提供や相談を重ねていきたい。

そして、地域での役割を果たすべく、今まで以上に受け入れ、子育て家庭支援を行っていきたい。